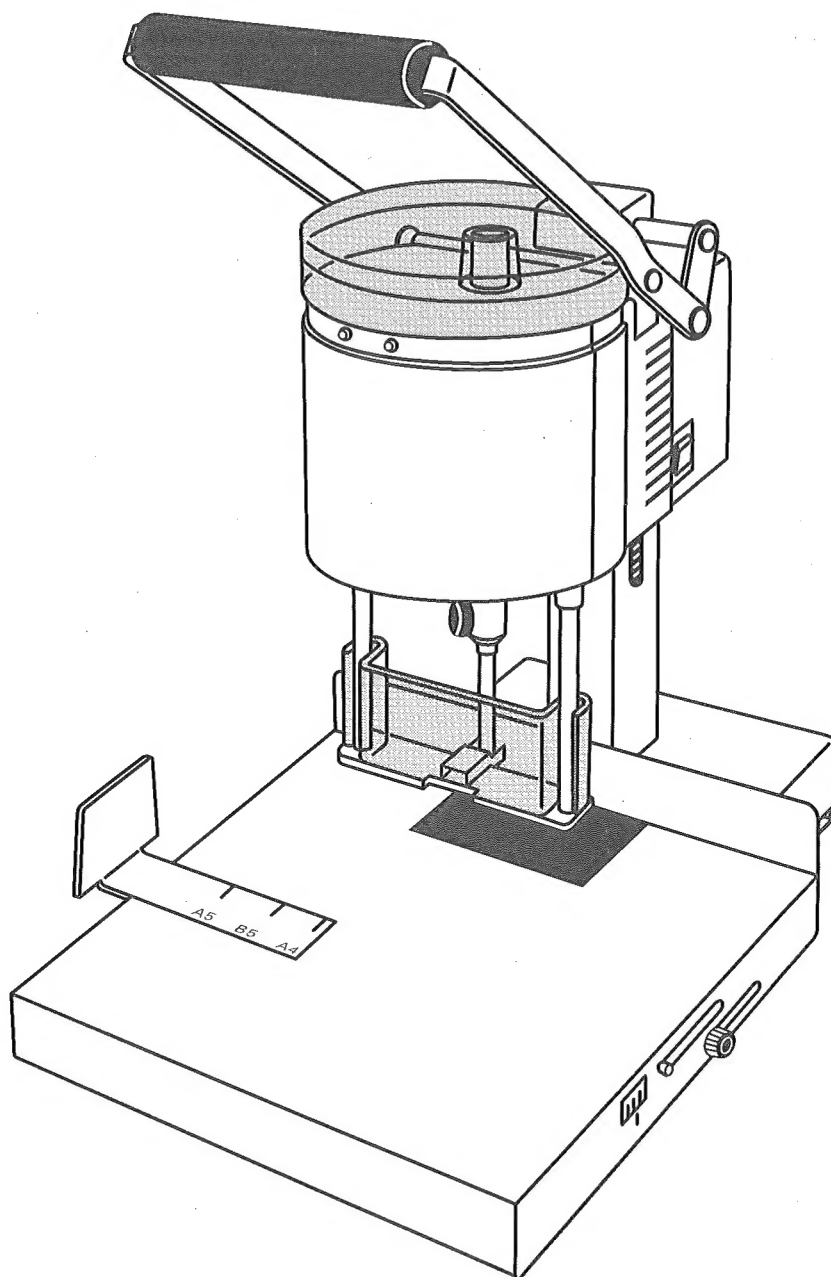
ELECTRIC ONE HOLE PUNCH

電動一穴穿孔機(2穴タイプ) 取扱説明書

PN−E351・E336

KOKUYO

はじめに

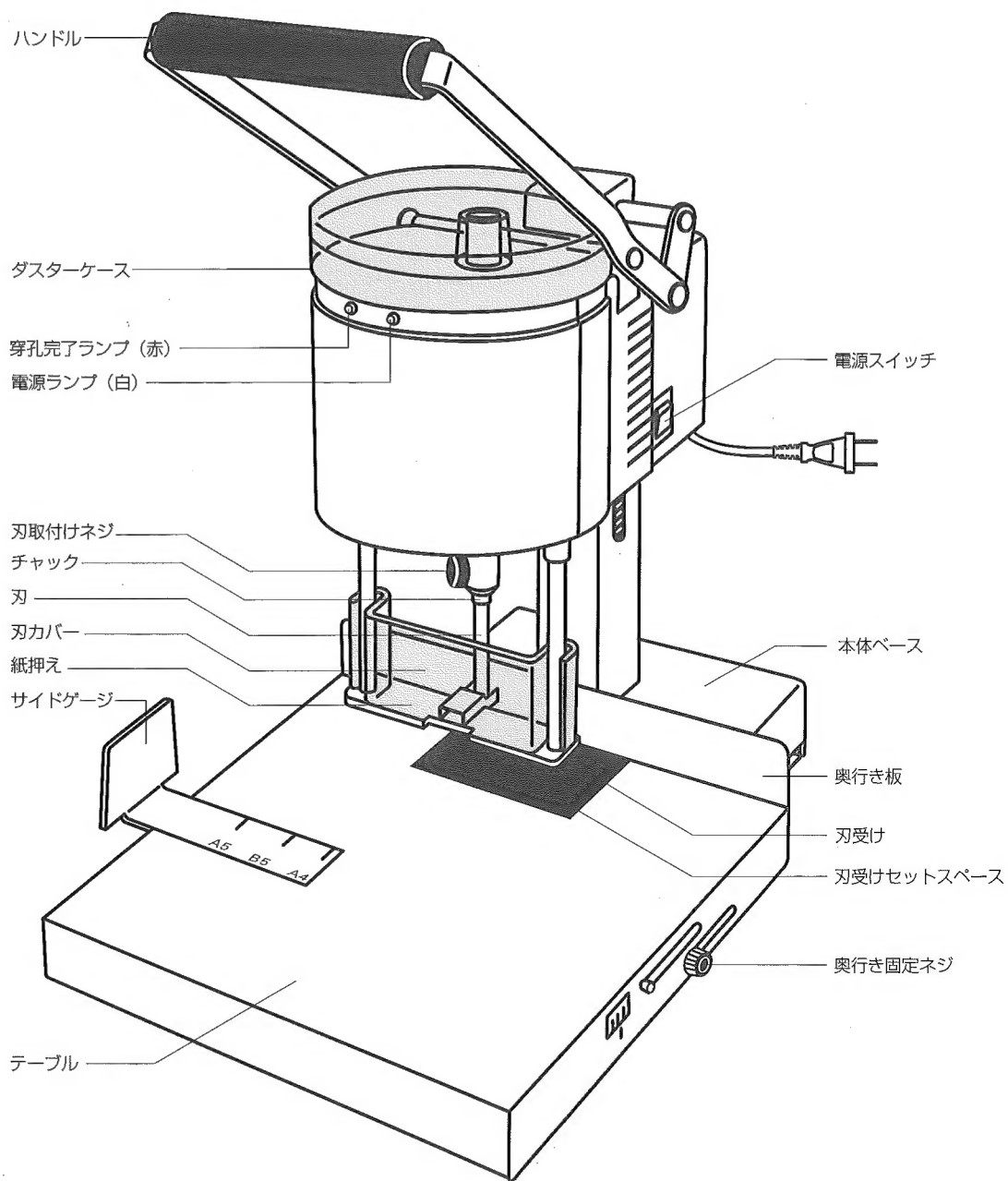
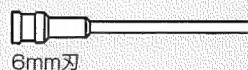
このたびはコクヨ製品を、お買いあげくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、この製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

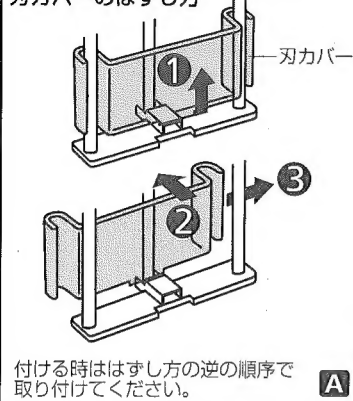
特　長

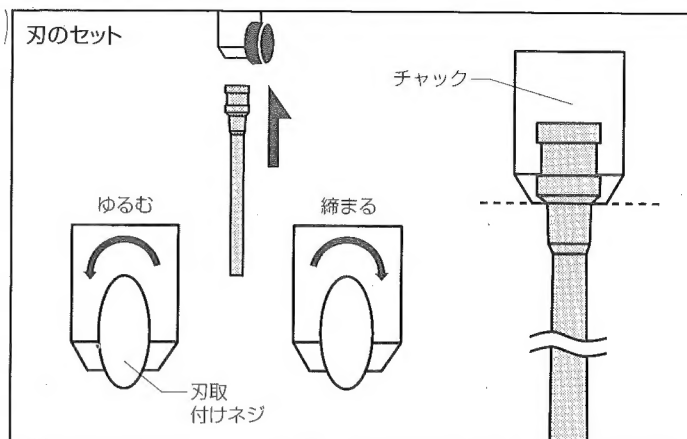
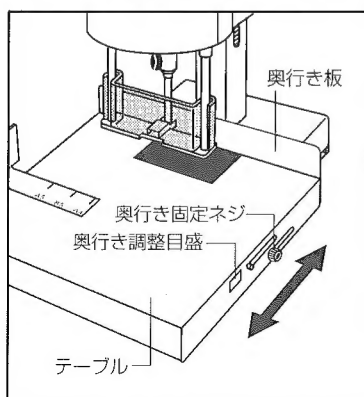
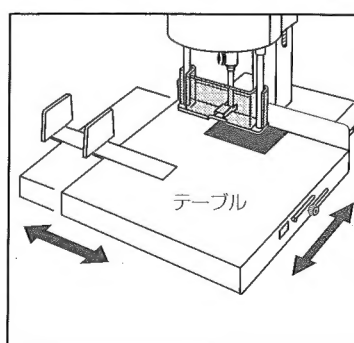
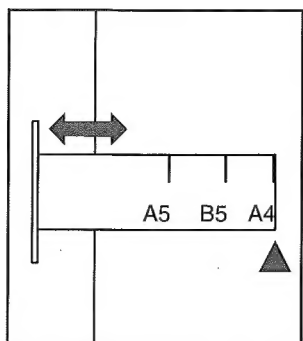
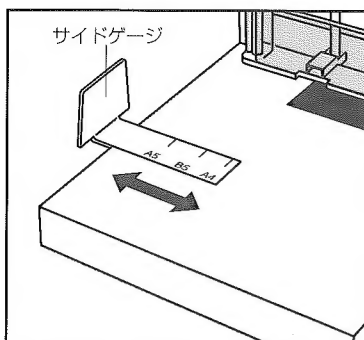
- ●高トルク、低回転モーター使用により、安定した穿孔が可能。
- ●テーブルが80mmスライドするのでJIS2穴(80mmピッチ)での穿孔が行えます。
- ●刃を交換することにより3種類(6mm、5.5mm、4.5mm)の穿孔穴が選べます。
- ●刃の交換に工具を必要としません。
- ●ハンドルを下げて穿孔スタートと同時に刃が回転します。
- ●電源ランプ、穿孔完了表示ランプ付。

はじめに

本体を設置するにあたって不安定な場所・湿度が高い・ほこりが多い・直射日光の当たる場所または、子どもの手の届き易い場所などは避けてください。

各部の名称とセット内容

ハンドル
ダスターケース
穿孔完了ランプ（赤）
電源ランプ（白）
電源スイッチ
刃取付けネジ
チャック
刃
刃カバー
紙押え
サイドゲージ
本体ベース
奥行き板
刃受け
刃受けセットスペース
奥行き固定ネジ
テーブル
A5 B5 A4

＊梱包用ケース内に取扱説明書、保証書を同封

刃のセット

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認してください。
②**刃カバーをはずしてください。**
③**刃をセットしてください。**
刃取付けネジを左に廻してゆるめて、刃をチャックに挿入してください。
④刃がチャックのセット位置まで確実に差し込まれていることを確認し、ネジを右に廻して固定してください。
⑤刃カバーをつけてください。

用紙と穴あけ位置のセット

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認して作業してください
②**穿孔奥行きを設定してください。**
両側の奥行き固定ネジを緩めてテーブルを穿孔したい奥行きの目盛に移動して合わせて、ネジを締めて固定してください。
＊奥行きは5～45mmまで調整できます。

④**テーブルを穿孔位置に合わせてください。**
テーブルを左右いずれか止まる位置まで移動させてください。

③**サイドゲージを設定してください。**用紙サイズにあわせてサイドゲージの目盛をテーブル凹みの端（上右図の▲）に合わせてください。

⑤用紙をよくさばいて平たい机の上などで端を揃えてください。
⑥穿孔する用紙をテーブルの上に置き奥行き板の当たる面に確実にあててください。
⑦サイドゲージに横から軽くあててください。

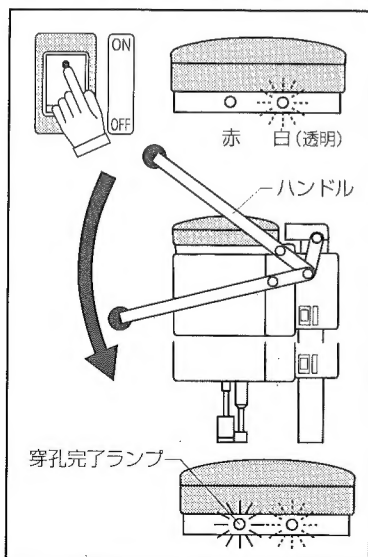
●**用紙は以下の厚さまでご使用できます。**

PN-E351		PN-E336	
50mm	PPC用紙64g/m² 約570枚以下	35mm	PPC用紙64g/m² 約400枚以下

（但しφ4.5の刃使用時は40mm約450枚以下）

使用上のお願い

奥行き調整板の面に用紙が揃って確実に接しているかを確認してください。
十分に接していない場合、刃の破損の原因になります。

穿孔のしかた

①**コンセントにプラグを差し込んでください。**
(AC100V　50/60Hz)
②**電源スイッチを入れてください。**
電源スイッチをONにすると正面の透明ランプが点灯します。
③ハンドルを少し下げて刃が回転し始めたのを確認して途中で止めずにハンドルを降ろしてください。

ハンドルを下げ始めて穿孔完了ランプがつくまで3～6秒以内が目安です。

穿孔が完了すると正面の表示ランプの赤色が点灯しますのでハンドルを軽く引き上げます。
④テーブルを左右いずれか止まる位置まで移動させ、同様に穿孔してください。

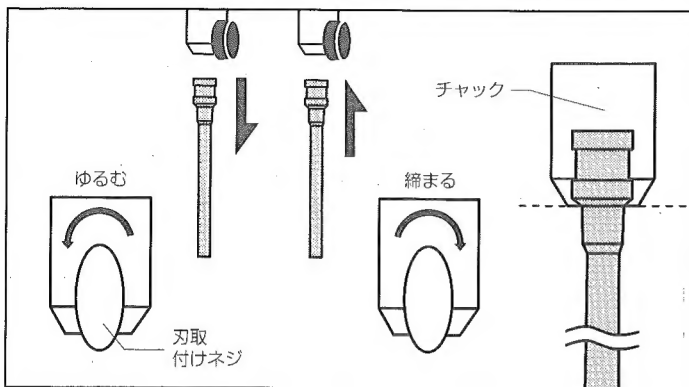
＊刃に防錆油が塗布されています。ご使用前に余分な油が取れるまで、不必要な紙で穴あけを行ってからご使用ください。
⑤穿孔を終了した後は、必ず電源スイッチを切りプラグをコンセントから抜いてください。

使用上のお願い

●刃が完全に水平状態にない用紙(図面折りされた用紙など)の大量穿孔は避けてください。
●用紙以外のもの(プラスチック板など)は穿孔しないでください。
●ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください。

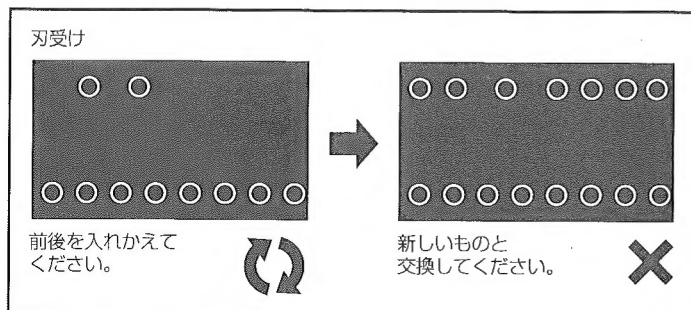
●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔はしないでください。

●穴あけの途中で用紙を動かさないでください。
●一回の穿孔に時間を掛け過ぎたり途中で止めたりしないでください。刃の焼き付きや紙づまりの原因となります。

刃の交換

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認して作業してください。
②刃カバーをはずしてください。（A参照）
③刃取付けネジを左に廻してゆるめて、刃を抜いてください。
＊刃を交換時にチャック内部より抜きカスがこぼれますので、不要な紙を下に敷いて作業してください。
④新しい刃をチャックのセット位置まで確実に差し込んで、刃取付けネジを右に廻して固定してください。
⑤刃カバーをつけてください。
＊刃に防錆油が塗布されています。ご使用前に余分な油が取れるまで、不必要な紙で穴あけを行ってからご使用ください。

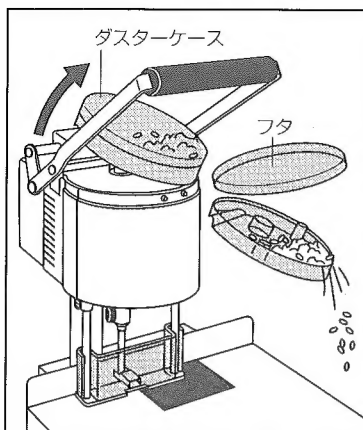
⚠注意

●刃先は危険ですので十分注意してください。
●穿孔直後の刃は熱くなっていますので、冷めてから交換してください。
●刃は静止するまでさわらないでください。

刃受けの使用方法と交換

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認して作業してください。
②用紙の切り残しが出る場合は、刃受けの前後を入れかえてください。前後とも使用したものは新しいものと交換してください。
③刃受けの交換は刃受けセットスペースから刃受けを抜いてください。抜きにくい時には、附属の千枚通しをご使用ください。

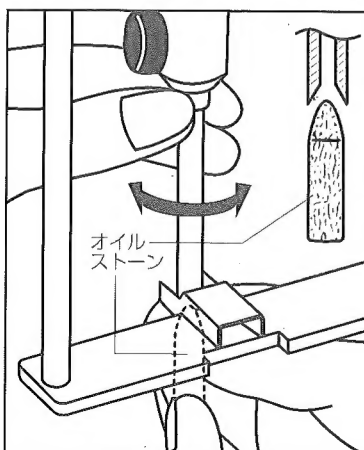
使用上のお願い

刃受けを使用した後の裏面は使用しないでください

抜きカスの捨て方

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認して作業してください。
②ダスターケースを奥の方から持ち上げてはずしてください。
③フタをあけて中の抜きカスを捨てたあと、元の位置へセットしてください。

使用上のお願い

抜きカスは、こまめに捨ててください。

刃の清掃のしかた

刃は穿孔による紙粉等の付着で切れにくくなる場合があります。その際は附属のオイルストーンで刃先を清掃してください。

①電源スイッチがOFFの状態になっていることを確認して作業してください。
②附属のオイルストーンを刃先に当てて、刃を指で回転させて、清掃してください。

⚠注意

●刃先は危険ですので十分注意してください。
●穿孔直後の刃は熱くなっていますので、冷めてから清掃してください。
●刃は静止するまでさわらないでください。

安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください

⚠警告

この表示は「取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性がある」内容です。

⚠注意

この表示は「取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

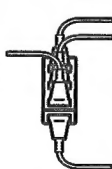
⚠警告

●発熱したり、煙、異臭が出るなどの異常状態が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

●異物(金属片、液体など)が機器の内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災や感電の原因になります。

●表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

●カバーを外して使用をしたり、分解や改造をしないでください。けがや感電の原因になります。
故障の場合は、販売店へご連絡ください。

⚠注意

●刃の下には絶対に手を入れないでください。けがの原因になります。

●お子さまの使用は避けてください。またお子さまの手の届かない場所に設置してください。けがの原因になります。

●刃の交換は、電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、取扱説明書の手順にしたがって行ってください。けがや感電の原因になります。

●設置場所の移動をする時は、必ずベース部を両手でもって動かしてください。けがの原因になります。

●無理をして刃が破損した場合は、充分に注意をして取り除いてください。けがの原因になります。

●穿孔直後の刃は熱くなっていますので、さわらないでください。やけどの原因になります。

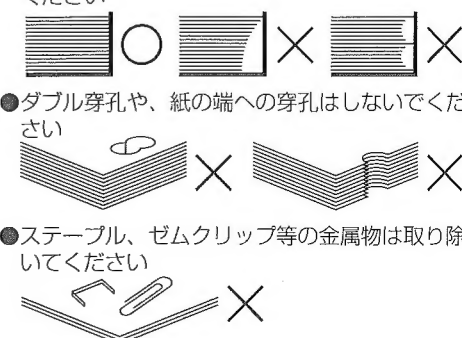
●ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所には、設置しないでください。けがの原因になります。

●長時間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

●刃は回転していますので、静止するまでさわらないでください。けがの原因になります。

使用上のお願い

●穿孔枚数は以下の厚みでご使用ください。無理に穿孔しますと故障の原因になります。
PN-E351：50mm以下(PPC用紙64g/m² 約570枚)
PN-E336：35mm以下(PPC用紙64g/m² 約400枚)
※穿孔枚数は紙の状態により異なります。
●刃は回転しており穿孔中熱くなりますので、感熱タイプの用紙(ワープロ用紙等)を穿孔しますと、穴の周辺が変色する場合があります。
●用紙以外のものや接着剤の付いたようなものを穿孔しないでください。また、ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください。故障の原因になります。
●湿度の高い場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●ほこりの多い場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●直射日光の当たる場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●刃、刃受けは消耗品です。切れが悪くなったり、破損した場合は交換してご使用ください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

故障かな？と思われたら、ただちに使用を中止し、つぎのことをお調べください。このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、もしくはメーカーへご連絡ください。

現象	原因	点検箇所と処置
電源が入らない (電源ランプが点灯しない)	●プラグがコンセントに入っていない ●電源スイッチがＯＮになっていない	●プラグを入れてください ●電源を入れてください
穿孔ができない	●刃がついていない ●刃受けが付いていない ●モーターが回らない	●刃を取り付けてください ●刃受けを取り付けてください ●電源を確認してください
刃が下降途中に停止した	●刃が曲がっている ●刃先が摩耗している ●ダスターケースに抜きカスがいっぱいになっている ●タコ足配線している ●用紙以外のものを穿孔している ●連続使用でモーターが過熱した	●新しい刃と交換してください ●ダスターケースをはずして抜きカスを捨ててください ●タコ足配線しないでください ●用紙以外のものは穿孔しないでください ●モーターが復帰するまで待ってください
用紙の切り残しが出る	●刃が摩耗している ●刃受けが摩耗している ●ハンドルを最後まで降ろしていない	●新しい刃と交換してください ●刃受けの前後を入れかえるか、新しいものと交換してください ●穿孔完了ランプがつくまでハンドルを下げてください
刃が曲がる、破損する		刃が曲がったり、破損した場合は新しい刃と交換してください
	●奥行き調整板の面に用紙が揃って確実に接していない	●奥行き調整板の面に用紙を揃えて確実に当ててください ○ × ×
	●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔をしている	●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔はしないでください × ×
	●ステープル、ゼムクリップ等の金属物により刃先が傷んだ	●ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください ×
	●用紙以外のものを穿孔した ●穿孔途中で用紙を動かした ●刃受けが傷んでいる	●用紙以外のものは穿孔しないでください ●穿孔中に用紙を動かさないでください ●刃受けを交換してください

●仕様

	PN-E351	PN-E336
穿孔能力	PPC用紙　約570枚(50mm)	PPC用紙　約400枚(35mm)
穿孔ピッチ	JIS2穴 (80mm)	
穿孔奥行き	5～45mm	
穿孔穴径	6mm　5.5mm　4.5mm	
穿孔用紙サイズ	最大　B4−S(B4長辺)	
外寸法	W300・D330・H480mm	
質量	14kg	13kg
電源	AC100V　50/60Hz　180W	

●別売品

替え刃			刃受け
PN-E350A-45	PN-E350A-55	PN-E350A-60	PN-E151B
穴径4.5mm	穴径5.5mm	穴径6mm	

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)
お客様相談室 0120-201594
お客様相談室FAX 0120-060660